

2027 年度 編入学試験出題範囲

(薬学教育モデルコアカリキュラム SBO 対応)

2 年次編入学試験出題範囲

物理

- C1-(1)-① 化学結合
- C1-(1)-② 分子間相互作用
- C1-(1)-③ 原子・分子の挙動
- C1-(2)-① 気体の微視的状态と巨視的状态
- C1-(2)-② エネルギー
- C1-(2)-③ 自発的な変化
- C1-(2)-④ 化学平衡の原理
- C1-(2)-⑤ 相平衡
- C2-(1)-① 分析の基本
- C2-(2)-① 酸・塩基平衡
- C2-(2)-② 各種の化学平衡

化学

- C3-(1)-① 化学物質の基本事項 (IUPAC 命名法、ルイス構造式、ルイス酸・塩基、有機反応 (置換、付加、脱離)、反応中間体 (カルボカチオン、カルボアニオン、ラジカル)、有機反応機構)
- C3-(1)-② 有機化合物の立体構造
- C3-(2)-① アルカン
- C3-(3)-① 官能基の性質と反応の概説
- C3-(5)-① 無機化合物・錯体

生物

- C6-(2)-① 脂質
- C6-(2)-② 糖質
- C6-(2)-③ アミノ酸
- C6-(2)-④ タンパク質
- C6-(2)-⑤ ヌクレオチドと核酸
- C6-(2)-⑥ ビタミン
- C6-(2)-⑦ 微量元素
- C6-(3)-① タンパク質の構造と機能

C6-(3)-② タンパク質の成熟と分解

C6-(3)-③ 酵素

C6-(3)-④ 酵素以外のタンパク質

C7-(1)-③ 器官系概論

C7-(1)-④ 神経系

C7-(1)-⑤ 骨格系・筋肉系

C7-(1)-⑥ 皮膚

C7-(1)-⑦ 循環器系

C7-(1)-⑧ 呼吸器系

C7-(1)-⑨ 消化器系

C7-(1)-⑩ 泌尿器系

C7-(1)-⑪ 生殖器系

C7-(1)-⑫ 内分泌系

C7-(1)-⑬ 感覚器系

3 年次編入学試験出題範囲

2 年次編入試験出題範囲に以下の項目を加える

物理

- C1-(2)-⑥ 溶液の性質
- C1-(2)-⑦ 電気化学
- C1-(3)-① 反応速度
- C2-(3)-① 定性分析
- C2-(3)-② 定量分析（容量分析・重量分析）
- C2-(5)-① クロマトグラフィー
- C2-(5)-② 電気泳動法
- C2-(6)-① 分析の準備
- C2-(6)-② 分析技術

化学

- C3-(2)-② アルケン・アルキン
- C3-(2)-③ 芳香族化合物
- C3-(3)-② 有機ハロゲン化合物
- C3-(3)-③ アルコール・フェノール・エーテル
- C3-(3)-④ アルデヒド・ケトン・カルボン酸
- C3-(3)-⑤ アミン
- C3-(3)-⑥ 電子効果
- C3-(3)-⑦ 酸性度・塩基性度
- C3-(4)-① 核磁気共鳴
- C3-(4)-② 赤外吸収
- C3-(4)-③ 質量分析
- C3-(4)-③ 化学物質の構造決定の総合演習
- C5-(1)-① 薬用植物
- C5-(1)-② 生薬の基原
- C5-(1)-③ 生薬の用途
- C5-(1)-④ 生薬の同定と品質評価

生物

- C6-(5)-① 概論
- C6-(5)-② ATP の産生と糖質代謝
- C6-(5)-③ 脂質代謝
- C6-(5)-④ 飢餓状態と飽食状態
- C6-(5)-⑤ その他の代謝系
- C6-(6)-① 概論
- C6-(6)-② 細胞内情報伝達
- C6-(6)-③ 細胞間コミュニケーション
- C7-(1)-⑭ 血液・造血器系
- C7-(2)-① 神経による調節機構
- C7-(2)-② ホルモン・内分泌系による調節機構
- C7-(2)-③ オータコイドによる調節機構
- C7-(2)-④ サイトカイン・増殖因子による調節機構
- C7-(2)-⑤ 血圧の調節機構
- C7-(2)-⑥ 血糖の調節機構
- C7-(2)-⑦ 体液の調節機構
- C7-(2)-⑧ 体温の調節機構
- C7-(2)-⑨ 血液凝固・線溶系
- C7-(2)-⑩ 性周期の調節
- C8-(1)-① 生体防御反応
- C8-(1)-② 免疫を担当する組織・細胞
- C8-(1)-③ 分子レベルで見た免疫のしくみ
- C8-(2)-① 免疫応答の制御と破綻
- C8-(2)-② 免疫反応の利用
- C8-(3)-① 概論
- C8-(3)-② 細菌
- C8-(3)-③ ウイルス
- C8-(3)-④ 真菌・原虫・蠕虫
- C8-(3)-⑤ 消毒と滅菌
- C8-(3)-⑥ 検出方法
- C8-(4)-① 感染の成立と共生
- C8-(4)-② 代表的な病原体

4 年次編入学試験出題範囲

2 年次、3 年次編入試験出題範囲に以下の項目を加える

物理

- C1-(1)-④ 放射線と放射能
- C2-(4)-① 分光分析法
- C2-(4)-② 核磁気共鳴 (NMR) スペクトル測定法
- C2-(4)-③ 質量分析法
- C2-(4)-④ X線分析法
- C2-(4)-⑤ 熱分析
- E1-(1)-① 固体材料
- E1-(1)-② 半固形・液状材料
- E1-(1)-③ 分散材料
- E1-(1)-④ 薬物及び製剤材料の物性

化学

- C4-(1)-① 医薬品の標的となる生体高分子の化学構造
- C4-(1)-② 生体内で機能する小分子
- C4-(2)-① 生体内で機能するリン、硫黄化合物
- C4-(2)-② 酵素阻害剤と作用様式
- C4-(2)-③ 受容体のアゴニストおよびアンタゴニスト
- C4-(2)-④ 生体内で起こる有機反応
- C4-(3)-① 医薬品と生体分子の相互作用
- C4-(3)-② 医薬品の化学構造に基づく性質
- C4-(3)-③ 医薬品のコンポーネン

生物

- C6-(1)-① 細胞膜
- C6-(1)-② 細胞小器官
- C6-(1)-③ 細胞骨格
- C6-(4)-① 概論
- C6-(4)-② 遺伝情報を担う分子

- C6-(4)-③ 遺伝子の複製
- C6-(4)-④ 転写・翻訳の過程と調節
- C6-(4)-⑤ 遺伝子の変異・修復
- C6-(4)-⑥ 組換え DNA
- C6-(7)-① 細胞分裂
- C6-(7)-② 細胞死
- C6-(7)-③ がん細胞
- C7-(1)-① 遺伝
- C7-(1)-② 発生